

## II 単純集計結果

### 男女平等についてのお考えをおたずねします

問1 あなたは現在、つぎのような分野で男女は平等になっていると思いますか。  
 (ア～ク)のそれぞれについて、あなたのお考えに最も近いと思われる番号  
 (1～6)に1つずつをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

項目	性別	てが男 い優性 る遇の さほ れう	てうえど いがば る優男 遇性か さのと れほ	て平 い等 るに な つ	てうえど いがば る優女 遇性か さのと れほ	てが女 い優性 る遇の さほ れう	わ か ら な い	不 明	無 回 答
(ア) 家庭生活で	全体	90 16.8%	207 38.5%	166 30.9%	21 3.9%	3 0.6%	32 6.0%	5 0.9%	13 2.4%
	女性	60 20.3%	115 39.0%	73 24.7%	14 4.7%	3 1.0%	20 6.8%	3 1.0%	7 2.4%
	男性	30 12.4%	92 38.0%	93 38.4%	7 2.9%	0 0.0%	12 5.0%	2 0.8%	6 2.5%
(イ) 職場で	全体	121 22.5%	169 31.5%	97 18.1%	24 4.5%	8 1.5%	72 13.4%	3 0.6%	43 8.0%
	女性	80 27.1%	95 32.2%	45 15.3%	5 1.7%	4 1.4%	42 14.2%	1 0.3%	23 7.8%
	男性	41 16.9%	74 30.6%	52 21.5%	19 7.9%	4 1.7%	30 12.4%	2 0.8%	20 8.3%
(ウ) 学校教育の 場で	全体	5 0.9%	51 9.5%	257 47.9%	14 2.6%	4 0.7%	144 26.8%	4 0.7%	58 10.8%
	女性	1 0.3%	29 9.8%	143 48.5%	6 2.0%	2 0.7%	80 27.1%	2 0.7%	32 10.8%
	男性	4 1.7%	22 9.1%	114 47.1%	8 3.3%	2 0.8%	64 26.4%	2 0.8%	26 10.7%
(エ) 町内会や自 治会等の地 域社会で	全体	75 14.0%	186 34.6%	127 23.6%	15 2.8%	5 0.9%	88 16.4%	4 0.7%	37 6.9%
	女性	44 14.9%	113 38.3%	56 19.0%	8 2.7%	2 0.7%	49 16.6%	2 0.7%	21 7.1%
	男性	31 12.8%	73 30.2%	71 29.3%	7 2.9%	3 1.2%	39 16.1%	2 0.8%	16 6.6%
(オ) 社会通念・慣 習・しきたりな どで	全体	119 22.2%	254 47.3%	62 11.5%	13 2.4%	2 0.4%	44 8.2%	3 0.6%	40 7.4%
	女性	81 27.5%	132 44.7%	29 9.8%	4 1.4%	1 0.3%	26 8.8%	1 0.3%	21 7.1%
	男性	38 15.7%	122 50.4%	33 13.6%	9 3.7%	1 0.4%	18 7.4%	2 0.8%	19 7.9%
(カ) 政治の場で	全体	155 28.9%	211 39.3%	75 14.0%	9 1.7%	0 0.0%	46 8.6%	3 0.6%	38 7.1%
	女性	99 33.6%	117 39.7%	26 8.8%	3 1.0%	0 0.0%	26 8.8%	1 0.3%	23 7.8%
	男性	56 23.1%	94 38.8%	49 20.2%	6 2.5%	0 0.0%	20 8.3%	2 0.8%	15 6.2%

(キ) 法律や制度 の上で	全体	65	140	180	26	4	81	3	38
		12.1%	26.1%	33.5%	4.8%	0.7%	15.1%	0.6%	7.1%
	女性	54	84	79	9	0	45	1	23
		18.3%	28.5%	26.8%	3.1%	0.0%	15.3%	0.3%	7.8%
(ク) 社会全体の 中で	男性	11	56	101	17	4	36	2	15
		4.5%	23.1%	41.7%	7.0%	1.7%	14.9%	0.8%	6.2%
	全体	87	258	80	21	4	54	4	29
		16.2%	48.0%	14.9%	3.9%	0.7%	10.1%	0.7%	5.4%
	女性	65	143	32	8	0	28	2	17
		22.0%	48.5%	10.8%	2.7%	0.0%	9.5%	0.7%	5.8%
	男性	22	115	48	13	4	26	2	12
		9.1%	47.5%	19.8%	5.4%	1.7%	10.7%	0.8%	5.0%

問2 一般的に女性が職業をもつことについて、どのようにお考えですか。

あなたのお考えに最も近いと思われる番号に1つだけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1. 女性は職業をもたないほうがよい	6 1.1%	1 0.3%	5 2.1%
2. 結婚するまでは、職業をもつほうがよい	30 5.6%	15 5.1%	15 6.2%
3. 子どもができるまでは、職業をもつほうがよい	35 6.5%	13 4.4%	22 9.1%
4. 子どもができたら職業をやめ、手が離れたら再び職業をもつほうがよい	229 42.6%	133 45.1%	96 39.7%
5. 結婚や出産にかかわらず職業をもち続ける方がよい	166 30.9%	93 31.5%	73 30.2%
6. その他	33 6.1%	22 7.5%	11 4.5%
7. わからない	24 4.5%	10 3.4%	14 5.8%
不明	1 0.2%	1 0.3%	0 0.0%
無回答	13 2.4%	7 2.4%	6 2.5%

### 結婚・家庭についてのお考えをおたずねします

問3 つぎのような結婚・家庭・離婚に関する考え方について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(ア～カ)のそれぞれについて、あてはまる番号(1～5)に1つずつをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	性 別	賛 成	い ど ち ら か と 賛 成	い ど ち ら か と 反 対	反 対	わ か ら な い	不 明	無 回 答
(ア) 結婚は個人の自由であるから、してもなくてもどちらでもよい	全体	254 47.3%	119 22.2%	76 14.2%	46 8.6%	19 3.5%	4 0.7%	19 3.5%
	女性	156 52.9%	66 22.4%	37 12.5%	15 5.1%	11 3.7%	1 0.3%	9 3.1%
	男性	98 40.5%	53 21.9%	39 16.1%	31 12.8%	8 3.3%	3 1.2%	10 4.1%

(イ) 夫は外で働き、妻は 家庭を守るべきである	全体	52	169	128	129	36	6	17
		9.7%	31.5%	23.8%	24.0%	6.7%	1.1%	3.2%
	女性	28	79	73	80	23	3	9
		9.5%	26.8%	24.7%	27.1%	7.8%	1.0%	3.1%
男性	24	90	55	49	13	3	8	
	9.9%	37.2%	22.7%	20.2%	5.4%	1.2%	3.3%	
(ウ) 女性は結婚したら、自 分自身のことより夫や 子どもなど家族を中 心に考えて生活した ほうがよい	全体	72	152	140	122	30	6	15
		13.4%	28.3%	26.1%	22.7%	5.6%	1.1%	2.8%
	女性	40	77	80	76	11	3	8
		13.6%	26.1%	27.1%	25.8%	3.7%	1.0%	2.7%
男性	32	75	60	46	19	3	7	
	13.2%	31.0%	24.8%	19.0%	7.9%	1.2%	2.9%	
(エ) 結婚しても必ずしも子 どもをもつ必要はない	全体	131	95	125	99	63	3	21
		24.4%	17.7%	23.3%	18.4%	11.7%	0.6%	3.9%
	女性	84	52	63	45	39	1	11
		28.5%	17.6%	21.4%	15.3%	13.2%	0.3%	3.7%
男性	47	43	62	54	24	2	10	
	19.4%	17.8%	25.6%	22.3%	9.9%	0.8%	4.1%	
(オ) 結婚しても相手に満 足できないときは離婚 すればよい	全体	115	141	117	68	75	4	17
		21.4%	26.3%	21.8%	12.7%	14.0%	0.7%	3.2%
	女性	69	80	61	33	42	2	8
		23.4%	27.1%	20.7%	11.2%	14.2%	0.7%	2.7%
男性	46	61	56	35	33	2	9	
	19.0%	25.2%	23.1%	14.5%	13.6%	0.8%	3.7%	
(カ) 一般に、今の社会で は離婚すると女性の 方が不利である	全体	144	110	46	33	171	6	27
		26.8%	20.5%	8.6%	6.1%	31.8%	1.1%	5.0%
	女性	102	64	10	15	90	1	13
		34.6%	21.7%	3.4%	5.1%	30.5%	0.3%	4.4%
男性	42	46	36	18	81	5	14	
	17.4%	19.0%	14.9%	7.4%	33.5%	2.1%	5.8%	

問4 あなたのご家庭では、次の仕事は主に誰がしていますか。(ア～ケ)のそれぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	女 性	男 性	共 同	そ の 他	該 当 な し	不 明	無 回 答
(ア) 食事のしたく	464	8	44	5		6	10
	86.4%	1.5%	8.2%	0.9%		1.1%	1.9%
(イ) 食事の後かたづけ	427	20	67	4		7	12
	79.5%	3.7%	12.5%	0.7%		1.3%	2.2%
(ウ) 掃除	398	20	98	4		4	13
	74.1%	3.7%	18.2%	0.7%		0.7%	2.4%
(エ) 洗濯	451	10	52	2		7	15
	84.0%	1.9%	9.7%	0.4%		1.3%	2.8%
(オ) ゴミ出し	262	143	111	2		4	15
	48.8%	26.6%	20.7%	0.4%		0.7%	2.8%
(カ) 町内行事などの参加	127	184	169	3	32	5	17
	23.6%	34.3%	31.5%	0.6%	6.0%	0.9%	3.2%
(キ) 介護	135	5	80	5	267	8	37
	25.1%	0.9%	14.9%	0.9%	49.7%	1.5%	6.9%

(ク) 子育て	184	1	164	1	149	6	32
	34.3%	0.2%	30.5%	0.2%	27.7%	1.1%	6.0%
(ケ) PTAなどの参加	216	11	87	0	181	5	37
	40.2%	2.0%	16.2%	0.0%	33.7%	0.9%	6.9%

### 子育てについてのお考えをおたずねします

問5 子育てについて、どのようにお考えですか。あなたのお考えに最も近いと思われる番号に、1つだけ をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1. 男は男らしく、女は女らしくしつけたほうがよい	218 40.6%	98 33.2%	120 49.6%
2. 男も女も同じようにしつけたほうがよい	254 47.3%	163 55.3%	91 37.6%
3. わからない	36 6.7%	20 6.8%	16 6.6%
不明	2 0.4%	2 0.7%	0 0.0%
無回答	27 5.0%	12 4.1%	15 6.2%

【問6は、18歳未満のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます】

その他の方は、問7へお進みください。問6 子育てにあたり困っていることがあれば、あてはまる番号にいくつでも をつけてください。

	実数	構成比 (N=537)
1. 利用しやすい保育所、幼稚園が不足している	34	6.3%
2. 延長保育や一時保育などの多様な保育サービスが少ない	39	7.3%
3. 学童保育所が不足している	21	3.9%
4. 保育所や幼稚園を選ぶための情報が不足している	48	8.9%
5. 育児と家事の負担が大きい	37	6.9%
6. 仕事の負担が大きく、育児との両立が難しい	24	4.5%
7. 育児に当たっての休暇の取得が困難である	34	6.3%
8. 出産や育児を理由とした職場での不利な扱い	25	4.7%
9. 父親のかかわり方や役割が不足している	50	9.3%
10. 保育所・幼稚園の利用費補助など公的な経済援助が少ない	38	7.1%
11. 子育てに関する情報や相談相手意が少ない	20	3.7%
12. 母親の負担が大きい	58	10.8%
13. 気がめいる等精神的なストレスが大きい	45	8.4%
14. 医療機関の情報が入手しにくい	34	6.3%
15. その他	12	2.2%

## 老後の生活についてのお考えをおたずねします

問 7 あなたは老後の生活にどのような不安を感じますか。あてはまる番号に2つまでをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1．扶養してくれる人がいないこと	24 4.5%	7 2.4%	17 7.0%
2．病気や介護が必要になったとき面倒を見てくれる人がいないこと	60 11.2%	34 11.5%	26 10.7%
3．共に暮らせるパートナーがいないこと	21 3.9%	8 2.7%	13 5.4%
4．老人ホームなど福祉施設が少ないこと	136 25.3%	83 28.1%	53 21.9%
5．楽しめる趣味がないこと	37 6.9%	21 7.1%	16 6.6%
6．財産や預金が少ないこと	175 32.6%	91 30.8%	84 34.7%
7．働く場が保証されていないこと	67 12.5%	31 10.5%	36 14.9%
8．年金や退職金が少ないこと	224 41.7%	133 45.1%	91 37.6%
9．その他	23 4.3%	13 4.4%	10 4.1%
10．不安はない	50 9.3%	29 9.8%	21 8.7%
11．わからない	59 11.0%	30 10.2%	29 12.0%
不明	19 3.5%	11 3.7%	8 3.3%
無回答	13 2.4%	5 1.7%	8 3.3%

問 8 あなたが介護が必要なときは、どなたにお世話してほしいと思いますか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1．配偶者	284 52.9%	117 39.7%	167 69.0%
2．娘	84 15.6%	70 23.7%	14 5.8%
3．息子	20 3.7%	14 4.7%	6 2.5%
4．娘の夫	1 0.2%	0 0.0%	1 0.4%

5．息子の妻	22	15	7
	4.1%	5.1%	2.9%
6．その他の家族	6	4	2
	1.1%	1.4%	0.8%
7．家族以外の人	93	63	30
	17.3%	21.4%	12.4%
8．その他	7	3	4
	1.3%	1.0%	1.7%
不明	10	8	2
	1.9%	2.7%	0.8%
無回答	10	1	9
	1.9%	0.3%	3.7%

### 仕事や職場のことについておたずねします

問9 あなたの職業はつぎのうちどれにあたりますか。あてはまる番号に1だけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1．自営業・農林業・家族従業者・経営者	87	37	50
	16.2%	12.5%	20.7%
2．勤め人（常勤・フルタイム）	167	48	119
	31.1%	16.3%	49.2%
3．パートタイマー、アルバイト	81	72	9
	15.1%	24.4%	3.7%
4．学生	10	4	6
	1.9%	1.4%	2.5%
5．専業主婦・専業主夫	67	67	0
	12.5%	22.7%	0.0%
6．無職	94	46	48
	17.5%	15.6%	19.8%
7．その他	8	4	4
	1.5%	1.4%	1.7%
不明	1	0	1
	0.2%	0.0%	0.4%
無回答	23	17	5
	4.3%	5.8%	2.1%

問 10【問 9 で、3 と回答した方におたずねします】

今の働き方をとっている理由は何ですか。あてはまる番号に3 つまで をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=81)	女性 (N=72)	男性 (N=9)
1．正社員だと税や社会保険料の負担が増えるから	16	16	0
	19.8%	22.2%	0.0%
2．拘束時間が短いから	43	38	5
	53.1%	52.8%	55.6%
3．資格や技能を活かせるから	9	8	1
	11.1%	11.1%	11.1%
4．正社員の採用に年齢制限があるから	18	15	3
	22.2%	20.8%	33.3%
5．正社員としての職が得られないため	28	22	6
	34.6%	30.6%	66.7%
6．正社員で働くことに家族の反対があるため	2	2	0
	2.5%	2.8%	0.0%
7．ボランティアなど社会活動との両立のため	4	4	0
	4.9%	5.6%	0.0%
8．趣味などとの両立のため	11	9	2
	13.6%	12.5%	22.2%
9．夫または妻に転勤があるため	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
10．育児のため	15	15	0
	18.5%	20.8%	0.0%
11．介護のため	3	2	1
	3.7%	2.8%	11.1%
12．子どもの教育のため	18	18	0
	22.2%	25.0%	0.0%
13．その他	7	6	1
	8.6%	8.3%	11.1%
不明	4	3	1
	4.9%	4.2%	11.1%
無回答	2	0	2
	2.5%	0.0%	22.2%

問 11【問 9 で、4 ～ 6 と回答した方におたずねします】

あなたは、これから働きたいと思えますか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=186)	女性 (N=129)	男性 (N=57)
1 . 働きたい	78	52	26
	41.9%	40.3%	45.6%
2 . 働きたくない	55	36	19
	29.6%	27.9%	33.3%
3 . わからない	22	14	8
	11.8%	10.9%	14.0%
不明	4	4	0
	2.2%	3.1%	0.0%
無回答	27	23	4
	14.5%	17.8%	7.0%

問 12【問 1 1 で、働きたいに をつけた方におたずねします】

どのような形で働くことを希望していますか。あてはまる番号に1つだけ をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=98)	女性 (N=71)	男性 (N=27)
1 . 正社員・正職員で働きたい	20	12	8
	19.8%	16.4%	28.6%
2 . パートタイムで働きたい	41	31	10
	40.6%	42.5%	35.7%
3 . 自分の店や会社をつくりたい	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
4 . コンピュータなどを使って在宅で働きたい	3	3	0
	3.0%	4.1%	0.0%
5 . 自分でピアノや料理などの技能を教えたい	1	1	0
	1.0%	1.4%	0.0%
6 . その他	10	5	5
	9.9%	6.8%	17.9%
7 . わからない	4	1	3
	4.0%	1.4%	10.7%
不明	19	18	1
	18.8%	24.7%	3.6%



問 13 男女が家庭と仕事をともに担う社会環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あなたのお考えに最も近いと思われる番号に3つまでをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. 男女ともに労働時間の短縮を図ること	129 24.0%	47 15.9%	82 33.9%
2. 男女がともに家事・育児・介護を担うこと	228 42.5%	141 47.8%	87 36.0%
3. 男女の雇用機会を均等にすること	87 16.2%	38 12.9%	49 20.2%
4. 職場での男女の昇進、待遇の格差をなくすこと	89 16.6%	49 16.6%	40 16.5%
5. パートタイムなどの女性の労働条件を向上させること	162 30.2%	113 38.3%	49 20.2%
6. 再就職を希望する女性のための講座、セミナーを充実させること	38 7.1%	21 7.1%	17 7.0%
7. 出産後も職場復帰できる再雇用制度を充実させること	126 23.5%	72 24.4%	54 22.3%
8. 男性が家庭生活を担うための講座、セミナーを充実させること	43 8.0%	26 8.8%	17 7.0%
9. 幼稚園、保育所、学童保育などの育児環境（内容・時間延長等）を充実させること	140 26.1%	73 24.7%	67 27.7%
10. 育児・介護休業制度などの普及を図ること	88 16.4%	53 18.0%	35 14.5%
11. 高齢者に対する福祉サービス（在宅・施設サービス等）を充実させること	220 41.0%	126 42.7%	94 38.8%
12. その他	6 1.1%	1 0.3%	5 2.1%
13. 特にない	29 5.4%	15 5.1%	14 5.8%
14. わからない	14 2.6%	8 2.7%	6 2.5%

## 女性に対する暴力についておたずねします

問 14 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律〔通称DV（ドメスティック・バイオレンス）防止法〕が平成13年4月に制定されましたが、あなたはこの法律をご存じですか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1. 知っている	238	126	112
	44.3%	42.7%	46.3%
2. 聞いたことがあるが、内容までは知らない	218	120	98
	40.6%	40.7%	40.5%
3. まったく知らない	64	39	25
	11.9%	13.2%	10.3%
無回答	17	10	7
	3.2%	3.4%	2.9%

【問15～17は、女性の方のみにおたずねします。】

問 15 家族や友人などからの暴力（身体的・精神的・性的暴力）が問題になっています。あなたは、今までそのような暴力を受けたことがありますか。あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

	実数	構成比 (N=295)
1. 夫やパートナーから暴力を受けたことがある	36	12.2%
2. 離婚した夫、婚約者、恋人から暴力を受けたことがある	8	2.7%
3. その他の家族から暴力を受けたことがある	9	3.1%
4. 友人・知人から暴力を受けたことがある	7	2.4%
5. その他の人から暴力を受けたことがある	4	1.4%
6. 暴力を受けたことはない	200	67.8%
7. わからない	10	3.4%
不明	2	0.7%
無回答	25	8.5%

問 16【問15で、1～5と回答した方におたずねします】暴力を受けたとき、どなたかに相談しましたか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

	実数	構成比(N=70)
1. 相談した	13	18.6%
2. 相談しなかった	41	58.6%
不明	9	12.9%
無回答	7	10.0%

問 17【問 16 で、相談しなかった（できなかった）と回答した方におたずねします】あなたが相談しなかった（できなかった）のはどのような理由からですか。あてはまる番号にいくつでも をつけてください。

	実数	構成比 (N=41)
1. 相談する人がいなかったから	5	12.2%
2. どこに相談してよいかわからなかったから	5	12.2%
3. 相談しても無駄だと思ったから	13	31.7%
4. 相談したことがわかると仕返しを受けると思ったから	6	14.6%
5. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	12	29.3%
6. 自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思ったから	16	39.0%
7. 自分にも落ち度があると思ったから	10	24.4%
8. 他人を巻き込みたくなかったから	4	9.8%
9. 相談するほどのことではないと思ったから	12	29.3%
10. その他	5	12.2%

問 18 「女性に対する暴力」などをなくすために、どのような対策が必要だと思いますか。あなたのお考えに最も近いと思われる番号にいくつでも をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. 被害女性のための相談所や被害女性の避難場所（シェルター）を充実させる	329 61.3%	201 68.1%	128 52.9%
2. 加害者に対するカウンセリングや教育を充実させる	200 37.2%	116 39.3%	84 34.7%
3. 家庭・学校における男女平等や性についての教育を充実させる	171 31.8%	93 31.5%	78 32.2%
4. 暴力に反対する市民運動を盛り上げる	73 13.6%	33 11.2%	40 16.5%
5. テレビ・週刊誌などのメディアの倫理規定・規制を進める	107 19.9%	52 17.6%	55 22.7%
6. 過激なビデオソフト、映画などの販売や貸出を制限する	164 30.5%	96 32.5%	68 28.1%
7. 法律による規制や見直しを行う	160 29.8%	87 29.5%	73 30.2%
8. 警察の女性への暴力犯罪の取り締まりを強化する	196 36.5%	110 37.3%	86 35.5%
9. 行政や警察が啓発運動を積極的に行う	133 24.8%	61 20.7%	72 29.8%
10. 捜査や裁判の担当官に女性を増やす	128 23.8%	78 26.4%	50 20.7%
11. その他	14 2.6%	5 1.7%	9 3.7%

12. 特に対応の必要はない	4	4	0
	0.7%	1.4%	0.0%
13. わからない	26	15	11
	4.8%	5.1%	4.5%
不明	2	0	2
	0.4%	0.0%	0.8%
無回答	27	14	13
	5.0%	4.7%	5.4%

問 19 テレビや新聞、雑誌などのメディアにおける性・暴力表現について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. 女性の性的側面を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ	213 39.7%	116 39.3%	97 40.1%
2. 社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている	277 51.6%	155 52.5%	122 50.4%
3. 女性に対する犯罪を助長するおそれがある	111 20.7%	61 20.7%	50 20.7%
4. そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない	249 46.4%	151 51.2%	98 40.5%
5. 女性のイメージや男性のイメージについて偏った表現をしている	82 15.3%	40 13.6%	42 17.4%
6. その他	12 2.2%	7 2.4%	5 2.1%
7. 特に問題はない	19 3.5%	6 2.0%	13 5.4%
8. わからない	47 8.8%	24 8.1%	23 9.5%
無回答	33 6.1%	16 5.4%	17 7.0%

問 20 あなたは、職場等でセクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）が起こる原因についてどう思いますか？思い当たるものの番号にいくつでもをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. セクシャル・ハラスメントは重大な人権侵害であるという認識が低いから	272 50.7%	145 49.2%	127 52.5%

2. 職場を支える人材として異性を位置づけていないから	91	46	45
	16.9%	15.6%	18.6%
3. 異性を職場の対等なパートナーとみていないから	192	113	79
	35.8%	38.3%	32.6%
4. 固定的な男女の役割分担意識にとらわれているから	108	60	48
	20.1%	20.3%	19.8%
5. 職業人としての自覚が足りないから	178	99	79
	33.1%	33.6%	32.6%
6. 職場における日常のコミュニケーションが不足しているから	77	37	40
	14.3%	12.5%	16.5%
7. 男性は性的言動を女性が不快に思うことをわかっていないから	215	135	80
	40.0%	45.8%	33.1%
8. 一部のモラルの低い人の問題	230	116	114
	42.8%	39.3%	47.1%
9. その他	11	4	7
	2.0%	1.4%	2.9%
不明	1	0	1
	0.2%	0.0%	0.4%
無回答	50	27	23
	9.3%	9.2%	9.5%

## 女性の社会参画についておたずねします

問 21 あなたは、行政や企業、社会的活動などの方針決定の過程に、女性がどの程度参画していると思いますか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体	女性	男性
1. 十分、参画している	9	3	6
	1.7%	1.0%	2.5%
2. ある程度、参画している	208	98	110
	38.9%	33.4%	45.5%
3. あまり参画していない	164	96	68
	30.7%	32.8%	28.1%
4. ほとんど(まったく)参画していない	33	24	9
	6.2%	8.2%	3.7%
5. わからない	80	52	28
	15.0%	17.7%	11.6%
不明	1	0	1
	0.2%	0.0%	0.4%
無回答	40	20	20
	7.5%	6.8%	8.3%

問 22【問 2 1 で、3、4 に をつけた方におたずねします】女性が方針決定の過程に参画していない理由は何だと思えますか。あなたのお考えに最も近いと思われる番号にいくつでも をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=197)	女性 (N=120)	男性 (N=77)
1. 家族、職場、地域のなかに性別役割分担や性差別の意識があるから	72 36.5%	50 41.7%	22 28.6%
2. 組織が男性優位に運営されているから	127 64.5%	75 62.5%	52 67.5%
3. 家族の支援・協力が得られないから	45 22.8%	27 22.5%	18 23.4%
4. 女性の能力開発の機会が不十分だから	44 22.3%	25 20.8%	19 24.7%
5. 女性の活動を支援するネットワークが不足しているから	32 16.2%	18 15.0%	14 18.2%
6. 女性側の積極性が十分でないから	70 35.5%	47 39.2%	23 29.9%
7. 女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ないから	113 57.4%	69 57.5%	44 57.1%
8. その他	3 1.5%	2 1.7%	1 1.3%
9. わからない	12 6.1%	8 6.7%	4 5.2%
不明	4 2.0%	4 3.3%	0 0.0%
無回答	19 9.6%	2 1.7%	17 22.1%

問 23 男女共同参画社会を築く上で、どのようなことが大切だと思えますか。

あなたのお考えに最も近いと思われる番号に 3つまで をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. 人々の生活や社会のさまざまな側面で、男女平等が進むよう行政施策をすすめること	162 30.2%	71 24.1%	91 37.6%
2. 男女平等をめざす市民運動が活発になること	20 3.7%	8 2.7%	12 5.0%
3. 女性が各分野で活躍し、実績を上げていくこと	157 29.2%	89 30.2%	68 28.1%
4. 国・県・市町村など行政の審議会等に女性の登用を推進すること	100 18.6%	53 18.0%	47 19.4%
5. 企業・官庁などで、女性管理職が多く登用されること	56 10.4%	32 10.8%	24 9.9%
6. 企業・官庁などで従業員、職員を男女分け隔てるような扱いや見方をなくしていくこと	119 22.2%	65 22.0%	54 22.3%

7. 男女雇用機会均等法などの男女平等のためのさまざまな法律や制度を整えること	88	47	41
	16.4%	15.9%	16.9%
8. 家庭の中で「男は仕事、女は家庭」という考え方を見直し、「男も女も仕事と家庭」という考え方を実践すること	193	116	77
	35.9%	39.3%	31.8%
9. 学校で、男女平等教育をよりすすめること	78	31	47
	14.5%	10.5%	19.4%
10. 男性の生き方や働き方を見直すこと	50	27	23
	9.3%	9.2%	9.5%
11. 一人ひとりの生き方を大切にし、個を尊重すること	227	133	94
	42.3%	45.1%	38.8%
12. その他	10	4	6
	1.9%	1.4%	2.5%
13. わからない	20	13	7
	3.7%	4.4%	2.9%
不明	17	17	0
	3.2%	5.8%	0.0%
無回答	33	15	18
	6.1%	5.1%	7.4%

## 男女共同参画社会の形成に向けた施策についておたずねします

問 24 男女共同参画社会の形成に向けて、今後、玉村町はどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。あなたのお考えに最も近いと思われる番号に 3つまで をつけてください。

【上段：実数 下段：構成比】

	全体 (N=537)	女性 (N=295)	男性 (N=242)
1. 男女平等意識を育てるための学校教育の充実を図ること	161	72	89
	30%	24.4%	36.8%
2. 男女平等意識を育てるための講座やセミナーの充実を図ること	76	28	48
	14.2%	9.5%	19.8%
3. 女性の就業や再就職のための訓練や職業教育の場を増やすこと	115	75	40
	21.4%	25.4%	16.5%
4. 福祉、健康、労働などの相談事業の充実を図ること	113	61	52
	21%	20.7%	21.5%
5. 男女の労働条件の改善や、女性の雇用機会の拡充を企業に働きかけること	197	116	81
	36.7%	39.3%	33.5%
6. 幼稚園、保育所、学童保育などの育児環境（内容・時間延長等）を充実させること	183	106	77
	34.1%	35.9%	31.8%
7. 高齢者の介護支援や福祉サービスなどを充実すること	192	113	79
	35.8%	38.3%	32.6%
8. 地域活動やボランティア活動を促進すること	78	41	37
	14.5%	13.9%	15.3%
9. 町の審議会等への女性の積極的な登用などを進めること	146	76	70
	27.2%	25.8%	28.9%

10. その他	1	0	1
	0.2%	0%	0.4%
11. 特にない	15	10	5
	2.8%	3.4%	2.1%
12. わからない	18	12	6
	3.4%	4.1%	2.5%
不明	3	2	1
	0.6%	0.7%	0.4%
無回答	26	10	16
	4.8%	3.4%	6.6%